

歴史ある山のホテルのツツジ庭園で、希少品種の存在が明らかに ～「つつじ・しゃくなげフェア 2019」開催～



(左)庭園に咲くツツジとホテル外観
(上)庭園で見られるツツジの希少品種
(下)ツツジ・海賊船をイメージしたスイーツ

ホテルのツツジ庭園は、日本を代表する『園芸文化遺産』

今年も5月になると、箱根・芦ノ湖畔の“小田急 山のホテル”にツツジの季節が訪れます。遠くに富士山、近くに芦ノ湖を望む広大な庭園には、約30種3,000株のツツジが咲き誇り、絢爛たる景色は一幅の絵のよう。中には樹齢100年以上経つ株や、人の背丈を越すものも。玉仕立ての樹形に整えられた木々は、ピンク、赤、紫、白の順に開花していきます。

この地はかつて三菱四代目社長・岩崎小彌太男爵の別邸があったところで、自然を巧みに取り入れたツツジの庭園に仕上げたのも、絵画を得意とする男爵その人の美意識でした。ホテルに引き継がれ大切に手入れされてきたこの庭園ですが、2016年から毎年「ツツジ・シャクナゲの品種調査」を実施。その結果、ツツジ・シャクナゲともに、古品種や他所で栽培例の少ない希少品種も多数存在することがわかってきました。ツツジ園の奥のシャクナゲ園でも、ツツジの開花と前後して約20種300株が美しい花を咲かせます。

受け継がれてきた歴史、絶好のロケーション、庭園の完成度の高さ、希少品種を含む木々。ツツジ・シャクナゲの研究者・倉重祐二氏も「山のホテルのツツジ園、シャクナゲ園は第一級の価値があり、我が国を代表する『園芸文化遺産』とも言える」と評価しています。

ホテルではこの景色を、専任スタッフをはじめ、ホテルスタッフ皆で守り続けています。

箱根の初夏の風物詩「つつじ・しゃくなげフェア2019」を開催

ホテルでは4月下旬から、今年も恒例の「つつじ・しゃくなげフェア2019」を開催します。色とりどりにツツジが咲き誇る庭園を、一般のお客様にも開放。ツツジやシャクナゲの苗木の販売や、俳句募集、フォトコンテストなどのイベントも実施されます。

また芦ノ湖では今年4月25日(木)から新型海賊船「クイーン芦ノ湖」が就航予定。歴史あるツツジ庭園から、新しい海賊船の姿も楽しめることでしょう。芦ノ湖畔に建つ、ホテル直営デザートレストラン“プレミアムショップ&サロン・ド・テ ロザージュ”では、ツツジと新型海賊船をイメージした2つのスイーツが登場します。旅の景色をスイーツでも楽しんで。



新型海賊船「クイーン芦ノ湖」
(イメージ)

◆◆◆ つつじ・しゃくなげフェア2019 4月下旬～5月下旬 ◆◆◆

(ツツジの開花状況により、開催期間が変更となる場合があります。)

特設売店	販売内容 ツツジ・シャクナゲの苗木やお土産など
俳句募集	添付資料参照
フォトコンテスト	テーマ 山のホテルのツツジやシャクナゲを題材にしたものであれば自由。 応募方法 六つ切のプリントをホテルへ送付(2019年6月末日必着)

その他詳細は、添付資料参照

「つつじスイーツ」と「海賊船スイーツ」新登場

芦ノ湖畔にたたずむホテル直営のデザートレストラン「プレミアムショップ&サロン・ド・テロザージュ」。ツツジの開花期に合わせて、「Azalée ~つつじ~」と「Bateau pirate ~海賊船~」と2つの新作スイーツが発売されます。

「Azalée ~つつじ~」は、丸く刈り込まれた庭園のツツジを表現。ツツジの株をイメージしたピンク色のチョコレートは、丸い穴が開いていて、中のスイーツがチラッと見えます。このチョコレートを外すと、つつじティーのブリュレが登場。フランボワーズの果肉が入った紅茶のアイスクリームがのって、贅沢な味わいにお皿に敷いたイチゴのジュレの酸味と、紅茶の香りがマッチする、ここでしか味わえない愛らしい一品です。

「Bateau pirate ~海賊船~」は、4月にデビューする新型海賊船がモチーフ。船体は、オレンジの皮が入ったチョコレートムースと、ミルクムースなどが中に入った筒形のチョコレート。帆の部分は、薄いシガレットというクッキーで作られ、裏には濃厚なバニラアイスクリームが隠れています。舵の形のクッキー、碇のパイなどをプラスして、見た目も楽しい一皿に仕上げました。

ツツジと芦ノ湖の海賊船、華やかな庭園から見られる風景を表現した2つのスイーツ。庭園散歩でツツジを堪能したあとに、食べたいスイーツです。

<名 称> 「Azalée ~つつじ~」 期間:4月22日(月)~5月31日(金)

<名 称> 「Bateau pirate ~海賊船~」 期間:4月1日(月)~5月31日(金)

<価 格> いずれも 単品 1,604円

セット 2,317円 *紅茶のポットサービス

※上記は、消費税・サービス料を含んだ金額です。



「Azalée ~つつじ~」



「Bateau pirate ~海賊船~」



ツツジ庭園と芦ノ湖の海賊船

■希少品種「飛鳥川」と「白錦」。花情報のQRコード付き看板設置

2016年から実施している「ツツジ・シャクナゲの品種調査」で、ホテルの庭園には学術的にも貴重な品種が数多く存在していることがわかってきました。

その一つがツツジ園の「飛鳥川(あすかがわ)」。淡紅の地色に濃紅の絞りが入る花で、江戸時代の園芸書にすでにその名が記されています。「白錦(しろにしき)」は、縁が不規則に切れ込んだ二重咲きの白い花が特徴。どちらも歴史的な庭園でまれに栽培されているものの、現在園芸的な生産はされていない貴重な品種です。

ホテルでは庭園を訪れる方々に、これらの貴重なツツジやシャクナゲを知ってもらおうと、新しい品種看板の設置を始めました。看板に付いたQRコードを、タブレットやスマートフォンなどの端末で読み取ると、花の写真や情報を得られる仕組みになっています。訪れた時に咲いていない株も、どんな花が咲くのか、花情報が一目でわかるので、どの季節に訪れても庭園の散策が楽しめることでしょう。



希少品種「飛鳥川」(左)と「白錦」(右)



新しい品種看板のQRコードに花情報が

■ツツジ・シャクナゲ研究家 倉重祐二氏による「講演会」開催決定

山のホテル開業記念日である2019年5月15日(水)に、ツツジ・シャクナゲ研究家の倉重祐二氏による「ツツジ・シャクナゲ講演会」の開催が決定。3年に渡る山のホテルでのツツジ・シャクナゲ品種調査により、庭園の価値が分かる貴重な講演。ホテル宿泊者や庭園見学者は、無料で聴講できる(先着50名様)。



倉重祐二プロフィール

神奈川県横浜市生まれ。千葉大学大学院園芸学研究科修了。赤城自然園(群馬県)を経て、現在は新潟県立植物園園長。ツツジ属の栽培保全や系統進化、花卉園芸文化史を専門とする。「趣味の園芸」(NHK)に講師として出演。著書に『よくわかる栽培12か月 シャクナゲ』(NHK出版)、『増補原色日本産ツツジ・シャクナゲ大図鑑』(改訂増補、誠文堂新光社)など。

■山のホテル庭園プロジェクト

ホテルでは、庭園のツツジ・シャクナゲを、より多くのお客さまに楽しんでいただくため、2015年より庭園の維持・再生を目的に、山のホテル庭園プロジェクト「男爵の100年ツツジ 100年先への挑戦」を実施。大きく分けて3つの取り組みを行っています。

ツツジ・シャクナゲの品種調査

品種調査はツツジ・シャクナゲが開花する5月、2016年から3年に渡り、ツツジ・シャクナゲの研究者倉重祐二氏により行われました。その結果、他所ではほぼ栽培例のない貴重な品種が存在していることが分かってきました。さらに調査を重ねるうちに、全国的に見ても第一級の価値がある、我が国を代表する「園芸文化遺産」と言える庭園であることが判明。引き続き、詳細な調査を行っています。

ツツジ・シャクナゲの品種保存

100年後も視野に入れ、ツツジは挿し木で、シャクナゲは接木によって「男爵のツツジ」のDNAを残すという方法で、今と変わらぬ庭園を次世代に引き継ぐという取り組み。現在も継続中で、新潟の花弁農家にてホテル庭園で採取した苗木を育ててもらい、その後ホテルの圃場で育成し、順次庭園に移植していく予定です。

土壌改良

長期的な視野に立った栽培管理として、庭園の土をツツジやシャクナゲが育ちやすい環境に整えていきます。

これらのプロジェクトは、2019年以降も引き続き実施していく計画です。



2018年の品種調査の様子



圃場で育成中のツツジ(2018年5月)



土壌改良の様子

◆◆◆花の主な種類◆◆◆

ツツジ — 約30種 3,000株 (見頃:5月上旬~中旬)

紅霧島、八重げら、麒麟(きりん)、飛鳥川、白錦、小紫、花車、京鹿の子、峰の松風、若鷺(わかさぎ)、ゴヨウツツジなど

シャクナゲ — 約20種 300株 (見頃:5月上旬~下旬)

ゴーマ・ウォータラー、マイケル・ウォータラー、ウィリアム・オースティン、ノバ・ゼンブラ、フォーチュネイ、キョウマルシャクナゲ、ホソバシャクナゲ、ツクシシャクナゲなど

■お礼肥、剪定、雪下ろしなど、年間を通じてツツジを手入れ



美しく咲き終えた株に、お礼肥で栄養補給

次の年も美しく咲かせるための世話は、開花後、栄養を使い切った消費したツツジの根元に肥料を与えることから始まります。美しい花を咲かせてくれたツツジへ、お礼の気持ちを込めた「お礼肥」は、社員総出で行います。一株一株、株の周りに20~30カ所の穴を掘り、丁寧に施した肥料は、次の花芽を育てる大切な栄養分となります。



剪定も1年で大切な作業。一枝一枝見極めて丈夫な株を作ります

6月半ばには刈り込みが行われます。刈り込むと枝分かれしてたくさんの花芽がつき、翌春により多くの花を咲かせます。来年の花芽がつく直前に、2~3日で一気にいきます。また、剪定は1年をとおして、こまめに。枝が込み合っていると風通しが悪くなり、苔やカビがつくなどして、木が弱ってしまいます。



消毒、殺虫、落ち葉清掃…… 秋冬も手入れは続きます

株を虫や病気から守るために殺虫・消毒作業や除草も欠かせません。苔やカビはブラシで丁寧にそぎ落としますが、大きな株になると2人で1日かかるほど。秋は落ち葉の除去、冬は雪からの保護が大事な作業になります。積もるような雪が降るときは、何度も降っている最中の雪下ろし。積もったままにしておくと、雪の重みで枝が折れてしまいます。

『小田急 山のホテル』概要

客 室 全89室 収容人数 189名

◆スタンダードツイン	(30㎡)	76室
◆コーナーデラックスツイン	(45㎡)	1室
◆コーナートリプルルーム	(45㎡)	3室
◆富士山ビューデラックスツイン	(50㎡)	1室
◆富士山ビュー和洋室	(81㎡)	1室
◆プレミアムフォース(源泉掛け流しビューバス付き)	(67㎡)	1室
◆プレミアムツイン(源泉掛け流しビューバス付き)	(59㎡)	4室
◆温泉付き和洋室	(63㎡)	2室

★チェックインタイムは15:00、チェックアウトタイムは12:00。

交通

- 電車・バス ◆新宿から箱根湯本まで小田急ロマンスカーで約85分。
箱根湯本から「元箱根港」まで路線バスで約35分。
元箱根港より徒歩15分。
- ◆新宿から山のホテルまで小田急箱根高速バスで約150分。
- 車 ◆小田原厚木道路から箱根新道経由、元箱根へ。
芦ノ湖大観I.C.より約10分。

所在地

〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80

☎0460-83-6321

ホームページアドレス

<http://www.hakone-hoteldeyama.jp/>

ツツジの開花情報や宿泊プランなど、ホテルの最新情報がご覧いただけます。

★ホテル諸施設の写真を揃えております。

ご入用の際、または取材に関しましては、(株)小田急エージェンシーまでご連絡ください。

○このリリースに関するお問い合わせ

株式会社 小田急エージェンシー ☎03-3344-5988 press@odakyu-ag.co.jp

○貴誌(紙)・貴番組にてご紹介いただく際の読者からのお問い合わせ先

小田急 山のホテル ☎0460-83-6321